

# 年頭の あいさつ



豊山町議会議長

水野 晃

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年本町は、町制施行50周年を迎え、町民の皆様のご協力のもと、様々なイベントを開催しております。

皆様が待ち望んでみえた「とよまDEないと」は、24時間テレビとコラボし、大盛況を収めました。

また、町議会では、50周年記念事業の取り組みとして、子ども議会を開催しました。町内3小学校の代表児童が本町のさまざまな課題について質問し、今後の町の在り方を真剣に考える姿を見て、非常に感動いたしました。

さて、本町出身であるシンガーソングライターの大塚トモカさんが豊山町PRアンバサダーに就任し、YouTubeを通じて本町コラボ動画にご出演され、本町の全国的な知名度の向上に尽力していただきました。今後益々本町がより多くの方々を知っていただけるきっかけとなり、私自身、胸を膨らませているところであります。

町議会としましては、昨年9月よりYouTubeによる議会中継を開始しました。今後も、開かれた議会の実現を目指してまいります。

結びに、町民の皆様のご多幸を祈念するとともに、よりよいまちづくりのためのご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

令和五年元旦

# 新春を 迎えて



愛知県知事

大村 秀章

あけましておめでとうございます。  
新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、愛知県が誕生してから150周年の節目を迎え、愛知のこれまでの歩みを振り返り、県民の皆様とともに郷土への愛着や誇りを持って未来に踏み出すことができました。

そうした中で、日本が世界に誇るオリジナルコンテンツ、スタジオジブリの作品群を凝縮した「ジブリパーク」が開園を迎えるという記念すべき年となりました。

さらに、国際芸術祭「あいち2022」や世界ラリー選手権などのビッグイベントを成功裏に終えるとともに、世界最高クラスのアーリーナ「愛知国際アリーナ」、国内最大のスタートアップ支援拠点「STARTIION Ai」の工事に着手するなど、これまでに積み上げてきた愛知の力を礎に、更なる飛躍に繋がるビッグプロジェクトを着実に前進させ、愛知が「躍進」する1年となりました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速的な進展、カーボンニュートラルを目指す潮流などにより、大きく変化をしています。愛知県がこれからも、日本の成長エンジンとして、日本の活力を生み出していくためには、こうした時代の波を乗りこなし、イノベーション創出に向け挑戦していかねばなりません。

今年も、海外の有力スタートアップ支援機関等との連携強化を図りながら、愛知の強みである分厚い集積を誇るモノづくり産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進し、愛知発のイノベーションを次々と生み出す「国際イノベーション」を目指してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉・環境・雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上に力を注いでまいります。

来年度、ジブリパークでは、「もののけの里」と「魔女の谷」の2エリアが開園します。この第2期オープンに向け、万全の準備を進め、「ジブリパークのある愛知」の魅力

を引き続き、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し、県民の皆様へ、笑顔で元気にお過ごしいただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

二〇二三年元旦